

ナノファイバーシンポジウム2021（オンライン開催）

「COVID-19 パンデミックに立向かうフィルターとマスクの防御原理と材料技術」

ーナノファイバー、不織布、織布、編物、多孔シートの構造と機能ー

主催：NPO 法人ナノファイバー学会

開催日時；2021年3月25日（木）10：15～16：35

COVID-19 によるパンデミックは一億人以上の感染者を出しているが、さらに長期化することが危惧されている。感染予防はできるだけ人と接触しないことにあるが、社会活動を行う上で簡単なことではない。マスクは人との接触を保ったまま感染予防ができる有効な手段であるが、さまざまなタイプのマスクが出現し正しい理解がないままに使用されている。マスクによるウイルスやエアロゾル除去の原理は工業フィルターと全く同じであるから、マスクを正しく利用するにはできるだけフィルターの原理を正しく理解しておくことが必須である。本シンポジウムではフィルターの原理から粒子の捕獲、気体の流れについて理解を深めたあと、マスクやフィルターを構成する不織布、織布、編物、ナノファイバーシート、多孔性フィルムについてそれぞれの材料の特徴を理解した上で、最後にマスクにおける飛沫拡散のシミュレーションについて最近の話題を伺う。本シンポジウムからは是非フィルターやマスクに対する理解を深めていただければ幸いです。

○プログラム

- | | | |
|----------------|--|--------------------------------|
| 10:15 | 挨拶 | 谷岡明彦（ナノファイバー学会会長） |
| 1. 10：20～11：00 | フィルターの原理 | 大谷吉生（日本学術振興会 バンコク研究連絡センター長） |
| 2. 11：00～11：30 | パーティクルカウンターの原理と利用 | 内山裕哉（東京ダイレック(株) 営業第三部） |
| 3. 11：30～12：00 | 抗ウイルス加工フィルター【ウイルスガード HEPA】を用いた感染防止対策機器 | 加藤辰夫（進和テック(株) 営業本部 ゼネラルマネージャー） |
| 12：00～13：00 | — 昼食 — | |
| 4. 13：00～13：40 | 不織布の主な製法と特徴 | 土谷英夫（アジア不織布協会 事務局長（日本不織布協会）） |
| 5. 13：40～14：20 | 織物・編物の製造法と構造 | 八田誠治（元京都市産業技術研究所・繊維技術センター長） |
| 6. 14：20～15：00 | ナノファイバーの製法と機能 | 八木健吉（日本繊維技術士センター 副理事長） |
| 15：00～15：10 | — 休憩 — | |
| 7. 15：10～15：50 | 多孔材料の構造と分離の基礎 | 清野竜太郎（信州大学 工学部水環境・土木工学科 准教授） |
| 8. 15：50～16：30 | マスクのシミュレーション | 飯田明由（豊橋技術科学大学 機械工学系 教授） |
| 16：30 | 挨拶 | 松本英俊（東京工業大学 物質理工学院 教授） |

参加費：会員 5,000 円、非会員 10,000 円、学生 1,500 円

参加申込方法：学会ホームページから参加申込書をダウンロードしてメールでお申込みください。

<http://home.b08.itscom.net/nanofib/>

視聴方法：Zoom のウェビナー機能を利用したライブ配信になります。参加申し込み受付後に事務局より事前登録のご案内のメールをお送りします。ご登録完了後、視聴サイトの URL をメールでお知らせします。あらかじめ Zoom (<https://zoom.us/download> 無料) をインストールしておくことを推奨いたします。一般参加者の画像と名前は画面表示されません。講師への質問は Zoom の Q&A 機能で行うことができます。

問い合わせ先： 三島 和展
田邊 耕次
特定非営利活動法人ナノファイバー学会 事務局
TEL 三島 090-4414-6697 田邊 090-8012-5482
E-mail nanofiber@fbr.sakura.ne.jp